

質問書に対する回答

東日本高速道路株式会社 北海道支社
支社長 長内 和彦

(工事名) 道央自動車道 美唄 IC 雪氷施設新築工事

質問事項と回答

番号	図面番号	質問事項	回 答
1	設計図 A-9、10 見積項目内訳表 建築工事・雑工事 番号 0010 建築工 事・内装工事	<p>1・2階に設置される遮音壁ですが、平面詳細図によると点線部は別途工事と表示されています。</p> <p>但し、見積項目内訳表では、遮音壁の数量は116㎡となり、点線部を含んだ数量と思われます。</p> <p>遮音壁の設置面積が変わることにより、WD-4建具やビニルクロス、幅木等の内装材の数量も変更になると思われますが、ご指示ください。</p>	設計図 A-09、A-10 に記載の通り、建屋内の点線部の遮音壁は別途工事となります。特記仕様書及び設計図を優先し適正な数量で算定してください。
2	見積項目内訳表 建築工事・取り壊 し工事・土工事 番号 0002	<p>見積項目内訳表では、「鋼矢板工法 L=9000」とありますが、設計図や特記仕様書等で仕様についての記載は無いものと思われます。</p> <p>仕様等で何か提示いただけるものがあれば、ご教示ください。</p>	見積項目内訳表は参考となりますので、御社の施工計画に基づいて必要な費用を見積に反映してください。
3	設計図 A-21～35 見積項目内訳表 取り壊し工事・撤 去工事 特記仕様書 1-28- 5	<p>既存詰所の解体ですが、アスベスト含有の情報については、設計図、見積項目内訳表、特記仕様書に特に記載が無いものと思われれます。</p> <p>吹付タイル、床ビニルタイル・シート、石こうボード、スレート板等には含有の恐れがあると思われます。</p> <p>事前に確認した情報（分析結果等）がありましたら、ご教示ください。</p> <p>特記仕様書 1-28-5「石綿に関する対応」に記載があり、事前調査の結果により、含有が認められた際には監督員との協議により、設計変更を行うことと解してよろしいですか。</p>	<p>事前に確認した結果はありません。</p> <p>特記仕様書 1-28-5 の通り、事前調査の結果により含有が認められた際は、石綿除去作業の追加を監督員から指示する場合があります。なお、これらに要する費用については監督員と受注者とで協議し定めるものとなります。</p>

4	設計図 A-01、36 見積項目内訳表 取り壊し工事・補修工事	<p>見積項目内訳表には、既存詰所の解体後の補修項目について記載があります。</p> <p>縁石及びアスファルト舗装の補修項目がありますが、設計図には補修箇所や路盤状況（舗装断面等）、縁石の基礎等の仕様か記載されていません。ご教示願います。</p> <p>また、縁石が 3.0 m²とありますが、3.0m と考えてよろしいですか。</p>	<p>見積項目内訳表は参考となりますので、特記仕様書及び設計図を優先し適正な数量で算定してください。</p>
5	設計図 A-01、M-01 見積項目内訳表 建築工事・雑工事	<p>設備配管地下埋設のため、建築工事・雑工事にアスファルト舗装の撤去・復旧が計上されています。</p> <p>復旧するにあたり、撤去範囲の舗装断面等の仕様についてご教示ください。</p> <p>また、設計図 A-01 と M-01 とでは、撤去範囲が違っていますが、M-01 図が正と考えてよろしいですか。</p>	<p>撤去する舗装の仕様は設計図 M-03 に記載の通りとなり、復旧についても同様です。施工にあたっては公共建築工事標準仕様書を参照してください。</p> <p>設計図 A-01 は幹線系統配管の施工範囲を表しており、設計図 M-01 は衛生設備屋外配管の施工範囲を表しております。</p> <p>なお、見積項目内訳表は参考となりますので、特記仕様書及び設計図を優先し適正な数量で算定してください。</p>
6	設計図 XA-01～05 XE-01、XM-01 見積項目内訳表 野幌 PA（上り・下り） 電気・設備工事	<p>野幌 PA において清掃員詰所（ミニキッチン付）を新築することになっています。</p> <p>XE-01 及び XM-01 図によると、下りの場合既存施設よりかなり離れた位置に設置することになっています。</p> <p>電気、給排水設備工事の見積項目内訳表の内容について質疑します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気の引き込みが、上下共 50m となっています。 ・屋外給水管の敷設項目の記載がありません。 ・ミニキッチンを設置しますが、排水方法はどの様に考えられていますか。ご指示願います。 	<p>電気の引き込み及び屋外給水管について、見積項目内訳表は参考となりますので、特記仕様書及び設計図を優先し適正な数量で算定してください。</p> <p>なお、排水については本工事の対象外となります。</p>

以 上